

事業所名	発達支援ステーションそらっく (児童発達支援・居宅訪問型児童発達支援)		支援プログラム(参考様式)	制作日	2025年3月10日	
法人(事業所)理念		発達支援を通じて、子どもの生きていく力を育む 障害があってもなくても参加・共生できる社会の実現				
支援方針		子ども一人ひとりの評価に基ずく支援を提供。保護者の支援も重視する。				
営業時間		9:00～17:45	送迎実施の有無		なし	
支援内容						
本人支援	健康・生活	家庭生活をこまめに聞き取り、必要に応じて家庭訪問も行う。健康や生活に関する助言提案を行う。 トイレなど実際の場面の評価も提供する。				
	運動・感覚	粗大運動・微細運動を通じて自己身体の認識を高める。 粗大な運動から微細ない運動や協調性を必要とする運動の段階的獲得。 感覚特性を把握、刺激用への配慮。				
	認知・行動	遊びを通じて、工程の理解、思考する機会を作る。数字、大きさ、色等の理解を促す。				
	言語・コミュニケーション	大人との言語コミュニケーションの機会を作る。話し言葉の理解、注意の持続や子どもの評価も行う。				
	人間関係・社会性	協力して活動を行う。買い物等のIADLを経験する機会を作る				
家族支援		困りごとに対して助言やサポートを行う。	移行支援	保育園、幼稚園との連携		
地域支援・地域連携		地地域の方に向けてのイベント	職員の質の向上	社内研修をつき1回行う。 外部の研修も積極的に受ける。		
主な行事		7月夏祭り 12月クリスマス会				